

## 農業経済学特論演習 I (2単位)

担当者氏名 岩本博幸

### ◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

《授業の達成目標及びテーマ》統計学の基礎知識の習得をテーマとし、統計分析を利用した論文や官庁統計を読みこなせることを達成目標とする。本講義は大きく3つのテーマに沿って進められる。＜1＞統計学の基礎知識の習得、＜2＞社会調査手法の習得、＜3＞官庁統計の読み方の習得。

### ◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

統計学

計量経済学

社会調査法

### ◆授業の進行等について

	テーマ	内容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	ガイダンス	講義の概要と「統計と社会のかかわり」を学習	事前配布資料の各回該当箇所を予習し、授業内で疑問点を解決できるように準備すること(目安1.5時間)。また教科書および参考書の該当箇所も併せて予習することが望ましい。なお、評価対象となる課題を各回で配布するので、復習を兼ねて必ず解答すること(目安1.5時間)。
2	統計学の基礎知識 I ①	平均・分散(標準偏差)	
3	統計学の基礎知識 I ②	相関係数	
4	統計学の基礎知識 I ③	回帰分析	
5	統計学の基礎知識 II ①	確率・標本抽出	
6	統計学の基礎知識 II ②	区間推定	
7	統計学の基礎知識 II ③	検定	
8	統計学の基礎知識 II ④	回帰分析の推測統計理論	
9	官庁統計の利用①	国内外の統計データを知る	
10	官庁統計の利用②	わが国の官庁データの読み方	
11	官庁統計の利用③	官庁データを利用した分析	
12	社会調査法①	標本抽出の実際	
13	社会調査法②	調査手法の概要	
14	社会調査法③	質問紙調査の概要	
15	総括	総括	

### ◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名/著者/発行所(発行年)

政策研究のための統計分析(BASIC 公共政策学)/ 浅野耕太/ ミネルヴァ書房(2012)

### ◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名/著者/発行所(発行年)

基本統計学[第3版]/ 宮川公男/ 有斐閣(1999)

### ◆評価の方法(レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

講義ごとに出題する課題(10回を予定)を評価する。

### ◆オフィスアワー

毎週水曜日の14:40~16:10、研究室にて質問等を受け付ける。

### ◆その他受講上の注意事項